

# 令和4年度 事業報告書

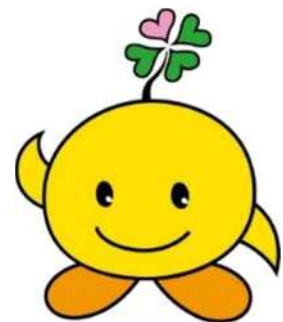
(事業報告及び事業報告の附属明細書)



令和4年度磐田市社会福祉大会 磐田中部小4年生による手話での歌唱披露



令和4年度磐田市社会福祉大会 「笑・輪・わ!フェス」  
(わわわフェス)



社会福祉法人磐田市社会福祉協議会

# 《 目 次 》

## I 事業報告

令和4年度事業の総括について	1
1 法人運営事業	
(1) 理事会の開催	2
(2) 評議員会の開催	3
(3) 評議員選任・解任委員会の開催	3
(4) 監査の実施	4
(5) 資金管理委員会	4
(6) 法人後見運営委員会	5
(7) 三役会議の開催	5
(8) 部会、委員会等の開催	6
(9) 再発防止対策実行員会	6
(10) 規程等の改廃事務	6
(11) 地域福祉推進会議の開催	7
(12) 会費、募金、寄付金の募集	7
(13) 防災体制の強化	9
(14) 災害義援金募集	11
(15) マイクロバス貸出事業	12
(16) 苦情受付対応	12
(17) 相談援助技術現場実習の受入	12
(18) 職員全体研修	12
2 企画広報事業	
(1) 社協だより発行事業	13
(2) マスコットキャラクター「ふくぴー」の活用	13
(3) ホームページの運営	13
(4) SNSを活用した情報発信	14
(5) 社会福祉大会事業（功労者表彰）	14
(6) 地域福祉ニーズ把握事業	15
3 地域福祉事業及び在宅福祉事業	
(1) 地区社協事業	17
(2) 福祉委員制度	21
(3) 人材育成事業	23
(4) 子育て支援事業	25
(5) 介護予防地域事業	26

(6) 障害者福祉事業	……………27
(7) 福祉教育事業	……………28
(8) せいかつ応援倶楽部事業	……………30
(9) 磐田市生活支援体制整備事業	……………32
(10) 市内社会福祉法人連絡会設立	……………37
4 ボランティアセンター運営事業	
(1) ボランティアセンター運営事業	……………38
(2) 福祉施設ボランティア担当者連絡会	……………39
(3) ボランティア団体支援事業	……………39
(4) ボランティア活動保険加入促進事業	……………39
(5) プルタブ等収集事業	……………39
5 共同募金配分金事業	
(1) 一般募金配分金事業	……………40
(2) 歳末募金配分金事業	……………41
6 小口福祉資金貸付事業	……………42
7 福祉相談事業	
(1) 福祉なんでも相談	……………42
(2) 結婚相談事業	……………43
8 成年後見事業	
(1) 成年後見事業（法人後見）の実施	……………43
(2) 法人後見支援員の新規登録・稼働促進	……………43
9 介護保険事業	……………44
10 受託事業	
(1) 日常生活自立支援事業	……………45
(2) 生活福祉資金相談事業	……………45
(3) 地域包括支援センター運営事業	……………47
(4) 成年後見支援センター運営事業	……………48
(5) i プラザ会議室貸出事業	……………48
11 団体事務受託事業	
(1) シニアクラブ磐田市事務	……………49
(2) 磐田市ボランティア連絡協議会事務	……………50

II 事業報告の附属明細書	……………51
---------------	---------

## 令和4年度事業の総括について

### 【令和4年度の重点目標】

- (1) 地域福祉を担う人材の育成と活動支援  
(介護予防や社会参加を促進するための人材養成講座開催等)
- (2) 新しい支え合い、助け合いの仕組みづくり  
(コロナ禍や社会情勢の変化に対応できる地域福祉活動の推進)
- (3) 自立した生活を送ることができる支援体制づくり  
(成年後見事業や生活困窮者支援の充実実施)
- (4) 地域福祉活動の推進と相談支援体制の一体的展開の促進  
(地域支援で把握する複雑多様化した課題に対応するための職員の資質向上)
- (5) 行政や福祉関係機関との連携強化  
(第4次地域福祉活動計画の策定や重層的支援体制への情報収集)
- (6) 内部統制機能の維持と職場内連携の促進  
(再発防止策の効率実施と職場内における情報共有や相互理解の促進)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症関連情報を注視しながら、地域福祉活動の形を徐々に回復させつつ、ICT活用に対応できるボランティア人材の育成等、新しい取り組みを推進した。また、地域活動における人材不足の課題解決に向けた、地域福祉人材養成講座を開催、ひきこもり支援事業にも力を入れた1年となった。

また、第4次磐田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたり、改めて地域福祉懇談会等を開催し、各地区の生活課題を探り共有する中で、第4次計画の基本理念とした『やさしさ ふれあい 支え合いのまちづくり ～安心できるまち 磐田～』の実現を目指した活動につながる様、第3次計画の進捗管理を行いながら、地域共生社会の実現を目指した。

重点目標の「自立した生活を送ることができる支援体制づくり」では、市民後見人候補者で、これまで法人後見支援員として本会が支援してきた方が、7月に磐田市で初となる市民後見人となった。8月からは成年後見支援センターの受託運営をスタートさせ、成年後見制度の市民周知や個別の相談に応じ支援している。また、生活困窮者支援の一環として初の共同法人でプロポーザルに応募し、令和5年度から『磐田市生活困窮者自立相談支援事業』の受託が決定した。

そのような中、9月の台風15号の豪雨災害では、磐田市内でも甚大な被害を受け、磐田市災害ボランティアセンターを立上げ、延べ1,600人を超える災害ボランティアの皆様や全国で災害支援に尽力している専門ボランティア、県社協、近隣市町社協、磐田市のご協力により、復旧復興に向けた迅速な対応ができ、多くの市民から感謝の言葉をいただいた。

2月に開催した磐田市社会福祉大会では、新しい市民文化会館『かたりあ』を会場に、ブース出展、手話パフォーマンス等、表彰に加え新しい形の社会福祉大会の開催となり、コロナ禍でも人と人との繋がりの大切さを実感できる心温まる大会となった。

今後も、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせを念頭に、複雑多様化した地域課題に柔軟に対応し、社会福祉協議会に期待されている役割を果たしながら、安心できるまち磐田を市民と共に、目指していきたい。

# I 事業報告

## 1 法人運営事業

### (1) 理事会の開催

法人の健全運営に資するため、理事会を4回開催し、重要案件について審議した。

理事の平均出席率は83.3%であった。(理事定数：12人)

回	開催日	出席者数	議 題
1	6月3日 (金)	理事11人 監事2人	議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について 議案第2号 経理規程の一部変更について 議案第3号 管理職手当に関する規程の一部変更について 議案第4号 令和3年度事業報告の承認について 議案第5号 令和3年度決算の承認について (令和3年度決算監査報告) 議案第6号 社会福祉充実計画の変更承認申請について 議案第7号 理事候補者の推薦について 議案第8号 評議員候補者の推薦について 議案第9号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第10号 評議員会の招集について
2	9月16日 (金)	理事11人 監事2人	議案第11号 令和4年度資金収支補正予算(第2号)について 議案第12号 評議員候補者の推薦について 議案第13号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第14号 評議員会の招集について
3	12月9日 (金)	理事9人 監事2人	議案第15号 令和4年度資金収支補正予算(第3号)について 議案第16号 嘱託職員就業規程の一部変更について 議案第17号 臨時職員就業規程の一部変更について 議案第18号 令和4年度磐田市社会福祉大会被表彰者の選考について 議案第19号 評議員候補者の推薦について 議案第20号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第21号 評議員会の招集について
4	3月10日 (金)	理事9人 監事2人	議案第22号 令和4年度資金収支補正予算(第4号)について 議案第23号 経理規程の一部変更について 議案第24号 令和4年度指導監査結果に係る改善措置について 議案第25号 令和5年度資金運用方針及び計画について 議案第26号 令和5年度事業計画について 議案第27号 令和5年度資金収支予算について 議案第28号 評議員会の招集について

## (2) 評議員会の開催

評議員会を4回開催し、要案件について審議した。

評議員の平均出席率は79.5%であった。(評議員定数：33人)

回	開催日	出席者数	議 題
1	6月20日 (月)	評議員 30人 監事 2人	議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 令和3年度事業報告の承認について 議案第4号 令和3年度決算の承認について (令和3年度決算監査報告) 議案第5号 社会福祉充実計画の変更承認申請について
2	9月30日 (金)	評議員 25人 監事 2人	議案第6号 令和4年度資金収支補正予算(第2号)について
3	12月23日 (金)	評議員 25人 監事 2人	議案第7号 令和4年度資金収支補正予算(第3号)について
4	3月24日 (金)	評議員 25人 監事 2人	議案第8号 令和4年度資金収支補正予算(第4号)について 議案第9号 令和5年度資金運用方針及び計画について 議案第10号 令和5年度事業計画について 議案第11号 令和5年度資金収支予算について

## (3) 評議員選任・解任委員会

定款第7条の規定に基づき評議員選任・解任委員会を実施した。(委員3名)

協議事項…評議員の資格について、理事会からの推薦及び委員の選任(議決)について

①第1回 令和4年6月17日(金) 選任評議員数4名

②第2回 令和4年9月21日(火) 選任評議員数1名

③第3回 令和4年12月21日(水) 選任評議員数5名

#### (4) 監査の実施

##### ① 監事監査

令和4年度監事監査計画書に基づき、監査を実施した。

回	期 日	内 容
1	5月23日(月)	決算監査(令和3年度業務監査及び会計監査)
2	11月22日(火)	中間監査 (令和4年4月～令和4年9月の業務監査及び会計監査)

##### ② 内部監査

令和4年度内部監査計画書に基づき、監査を実施した。

期 日	種 別	内 容
8月25日(木)	定 期	日常生活自立支援事業、成年後見事業について
1月30日(月)	臨 時	日常生活自立支援事業、成年後見事業、社協がサービスについて

##### ③ 任意監査(税理士による外部監査)

税理士法人と委託契約を交わし、月1回の監査を受けた。

回	期 日	内 容
全 12 回	4月26日(火)、5月31日(火)、6月28日(火)、 7月26日(火)、8月31日(水)、9月27日(火)、 10月25日(火)、11月30日(水)、12月27日(火)、 1月31日(火)、3月2日(木)、3月24日(金)	・会計の外部監査 (会計処理の適正性の確認。 事務受託団体会計を含む。) ・税務処理の適正性の確認

#### (5) 資金管理委員会

- ① 第1回…1月16日(月)・令和4年度資金運用実績について  
・令和5年度資金運用方針及び資金運用計画  
について

#### (6) 法人後見運営委員会

- ① 第1回…6月16日(木) 法人後見受任の適日について(2件)
- ② 第2回…8月17日(水) 法人後見受任の適否について(1件)
- ③ 第3回…1月16日(月) 法人後見(成年後見人)の辞任と市民後見人候補者  
選任の適否について  
被保佐人の類型移行について

## (7) 三役会議の開催

法人の事業及び運営に関する重要事項を協議するため、月例で三役会議を開催した。なお、三役会議の構成は、会長、副会長、常務理事の5人。

回	開催期日	主 な 協 議 内 容
1	4月19日(火)	(1) 経理規程の一部変更について
2	5月25日(水)	(1) 令和4年度資金収支補正予算(第1号)について (2) 管理職手当に関する規程の一部変更について (3) 令和3年度事業報告の承認について (4) 令和3年度決算の承認について (5) 社会福祉充実計画の変更承認申請について (6) 理事候補者の推薦について (7) 評議員候補者の推薦について (8) 評議員選任・解任委員会の招集について (9) 理事会・評議員会について (10) 評議員会の招集について
3	6月16日(木)	報告事項のみ
4	7月11日(月)	(1) 磐田市成年後見支援センターの設置について (2) 磐田市成年後見支援センター運営実施要領の設定について
5	8月17日(水)	(1) 成年後見支援センターの開所について (2) 令和5年度新規職員採用試験について
6	9月1日(木)	(1) 成年後見支援センター事業計画について (2) 令和4年度補正予算(第2号)について (3) 評議員候補者の推薦について (4) 評議員選任・解任委員会の招集について (5) 理事会・評議員会について (6) 評議員会の招集について
7	10月17日(木)	(1) 災害ボランティアセンターの活動状況等について (2) 磐田市生活困窮者自立支援事業のプロポーザル結果について
8	11月10日(木)	(1) 嘱託職員就業規程の一部変更について (2) 臨時職員就業規程の一部変更について
9	11月30日(水)	(1) 令和4年度資金収支補正予算(第3号)について (2) 令和4年度磐田市社会福祉大会の開催について (3) 令和4年度磐田市社会福祉大会被表彰者の選考について (4) 評議員候補者の推薦について (5) 評議員選任・解任委員会の招集について (6) 理事会・評議員会の開催について (7) 評議員会の招集について



回	開催期日	主 な 協 議 内 容
10	1月16日(月)	(1) 福祉車両使用要綱の一部変更について (2) マイクロバス運行要綱の一部変更について (3) 社会福祉大会の大会宣言案について
11	2月13日(月)	(1) 地区社協等運営費助成金交付要綱の一部変更について
12	3月1日(水)	(1) 令和4年度資金収支補正予算(第4号)について (2) 経理規程の一部変更について (3) 権利擁護検討会設置要綱の制定について (4) 令和4年度指導監査結果に係る改善措置について (5) 令和5年度事業計画について (6) 令和5年度資金収支予算について (7) 理事会・評議員会の開催について (8) 評議員会の招集について

#### (8) 部会、委員会等の開催

法人の専門的事項について調査研究するため、部会及び委員会等を開催した。

部会・委員会名	開催期日	内 容
法人運営部会	12月5日(月)	・令和4年度歳末たすけあい募金配分金の配分について ・令和4年度共同募金収納状況について ・令和4年度赤い羽根一般募金配分金の配分状況について ・令和4年度社協会費収納状況について ・社協だよりの発行状況、社協ホームページについて
生活支援推進部会	3月22日(水)	・小口福祉資金貸付金の償還免除について ・部会所掌事務事業に関する対応、状況について

#### (9) 再発防止対策実行委員会(社協内部組織)

再発防止対策の検討及び実行体制について、各部署の代表者により2回の実行委員会を実施して、再発防止対策の進捗管理を行った。

- ①開催 令和5年1月、3月(計2回実施)
- ②内容 令和4年度の再発防止策取り組み状況について

#### (10) 規程等の改廃事務

定款、規程、要綱の改廃状況は下記のとおり。(要領、細則、内規は除く)

- ・定款の変更 訪問介護事業所の廃止に伴う関連事業の削除
- ・規程の変更 4規程(経理規程、管理職手当に関する規程、嘱託職員就業規程、臨時職員就業規程)
- ・要綱の制定 1要綱(権利擁護検討会設置要綱)
- ・要綱の変更 4要綱(地区社協等運営費助成金交付要綱、マイクロバス運行要綱、福祉車両使用要綱、在宅療養機器貸出要綱)

(11) 地域福祉推進会議の開催

市と連携して会議を開催し、第4次地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定及び地区別の指針について協議をしていただき、今後の地域福祉推進に関する意見交換を行った。

回	開催日	協議内容等
1	5月30日(月) 13:30~15:15 豊田福祉センター	(1) 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価について (2) 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定にかかる基本方針等について (3) その他(スケジュールの確認、アンケート実施方法の確認)
2	9月5日(月) 10:00~11:35 豊田福祉センター	(1) 地区別懇談会の開催状況報告について (2) 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定にかかるアンケート結果について
3	12月1日(木) 13:30~15:20 井通交流センター	(1) 地区別懇談会の開催状況報告について (2) 第4次磐田市地域福祉計画・地域福祉活動計画中間案について
4	1月30日(月) 13:30~15:20 磐田市豊田支所	(1) 第4次磐田市地域福祉計画・地域福祉活動計画中間案について各章の中の詳細について意見交換 (2) パブリックコメントの実施について
5	3月13日(月) 13:30~15:25 豊田福祉センター	(1) 第4次磐田市地域福祉計画・地域福祉活動計画最終案についてパブリックコメント、本編(人づくり、地域づくり、支援体制づくり)、地区別の指針、計画策定の評価について、意見交換

(12) 会費、募金、寄付金の募集

ア 会費

自治会の協力を得て各世帯へ、また、事業所等へは郵送で募集した。(単位:円)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
戸別会費	21,870,540	21,696,592	21,191,854	20,983,842	20,964,940	20,879,810
賛助会費	2,733,000	2,741,096	2,342,408	2,265,000	2,708,625	2,046,941
合計	24,603,540	24,437,688	23,534,262	23,248,842	23,673,565	22,926,751

### イ 赤い羽根共同募金

自治会の協力を得て各世帯へ、また、事業所等へは郵送で募金募集をした。(単位：円)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
戸別募金	11,269,689	11,310,299	11,056,545	11,094,476	11,185,492	11,024,873
法人募金	1,272,294	1,259,738	1,099,194	889,781	844,937	789,822
街頭募金	174,973	171,359	20,096	8,267	5,315	192,391
学校募金	272,959	284,614	244,574	173,260	255,009	234,285
職域募金	122,998	101,349	97,609	86,748	5,808	9,232
その他	319,643	359,403	424,736	273,174	300,870	186,977
合 計	13,432,556	13,486,762	12,942,754	12,525,706	12,597,431	12,437,580
目 標 額	16,386,000	16,319,000	16,085,000	15,322,000	15,215,000	15,104,000
達 成 率	81.9%	82.6%	80.4%	81.7%	83.0%	82.3%

### ウ 地域歳末たすけあい募金

自治会の協力を得て各世帯へ、また、事業所等へは郵送で募金募集をした。(単位：円)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
戸別募金	7,246,438	7,203,549	7,130,516	7,148,882	7,418,160	7,363,827
法人募金	1,686,071	1,628,062	1,060,340	1,052,500	1,047,500	940,005
街頭募金	6,982	5,708	6,084	0	3,333	0
学校募金	0	0	0	0	0	0
職域募金	0	10,425	0	0	0	0
その他	369,958	335,112	362,549	186,534	156,635	321,126
合 計	9,309,449	9,182,856	8,559,489	8,387,916	8,625,628	8,624,958
目 標 額	9,435,000	9,310,000	9,182,000	8,556,000	8,387,000	8,626,000
達 成 率	98.6%	98.6%	93.2%	98.0%	102.8%	99.9%

### エ 寄付金

多くの市民及び団体から寄付金品が寄せられた。

(単位：円)

寄付区分	種別	元年度		2年度		3年度		4年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
一般寄付	現金	99	1,122,428	119	2,818,052	97	2,178,621	109	1,910,578
	物品	81	356,505	144	256,799	73	198,453	73	97,589
指定寄付	現金	2	269,500	5	311,000	0	0	0	0
換金寄付(プルタブ)			33,390		46,240		88,410		81,120
計		136	1,781,823	268	3,432,091	170	2,465,484	182	2,089,287

### (13) 防災体制の強化

① 令和4年台風15号災害対応に伴う磐田市災害ボランティアセンターの運営

《活動実績》 (開設時R4.9.26～移行時10.21の間)

延べ活動者数 1,614人

延べ活動件数 320件

受け付けた派遣要請 166件(キャンセル含む)

作業が完了した件数 133件

② 「磐田市災害ボランティアコーディネーター連絡会」活動支援

災害ボランティアコーディネーター登録者の繋がりづくりと研修の充実を図るため、自主グループの活動支援を行った。また、台風15号災害対応に対する協力を要請し、可能な範囲で積極的な参加協力をお願いした。

支援項目	内容
研修会参加支援	市社協主催の下記③の研修会への参加促進をした。
グループ運営の助言	連絡会役員会に出席し、運営について助言をした。計10回。 (4/11、4/25、5/16、6/13、7/11、8/8、9/12、11/14、1/16、3/13)

③ 災害ボランティアコーディネーター研修会実施(年4回)

市社協登録の災害ボランティアコーディネーターの研修を行った。

回	日程・会場	内容
1	5月28日(土)13:30～15:30 iプラザ2階交流室	「防災講演会」 講師：防災アドバイザー 西片太郎 氏
2	6月21日(火)9:30～11:30 iプラザ2階交流室	「袋井消防庁舎・袋井市防災センター」の見学 講師：袋井消防本部 職員
3	11月3日(水)13:30～15:30 iプラザ2階交流室	「災害ボランティアセンターマッチングシュミレーションゲーム」 講師：一般社団法人ピースポート災害支援センター
4	3月11日(土)10:00～11:30 iプラザ2階交流室	「自衛隊の災害派遣活動」 講師：自衛隊袋井地域事務所 菊地貴文氏

④ 災害ボランティアセンター運営訓練

令和4年9月台風15号対応により開催見送り

⑤ いわた減災ネットワーク連絡会への参加、事業への協力

【定例会】・期 日 4/14(木)、5/27(金)、6/16(木)、7/19(火)、8/18(木)、9/22(木)、  
10/18(火) 災害対応のため欠席  
11/16(水)、12/14(水)、1/18(水)、2/15(水)、3/16(水)

・内 容 関係団体の情報交換、啓発や講座の企画  
社協だよりへの連載記事「読む防災訓練」の協力依頼

【協 力】 減災ネットワーク連絡会による啓発事業に協力をした。

⑥ 災害ボランティアコーディネーター養成講座

大規模災害に備え、平常時から災害ボランティア活動の支援体制づくりを進めるため、災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催した。(参加者 31 人)

回	日程・会場	内容
1	11月13日(日) 13:00~16:00 iプラザ2階交流室	・磐田市の被害想定(市危機管理課) ・地域の防災対策(市地域づくり応援課) ・災害時のボランティア活動とセンター運営(市社協)
2	12月11日(日) 13:00~16:30 iプラザ2階交流室	・災害マッチングシュミレーションゲーム (ピースボート災害支援センター) ・今後の活動のご案内

⑦ 災害ボランティア活動用資機材の購入・レンタル等

台風第15号災害対応による静岡県共同募金会からの緊急助成 3,679,581円

ア 共同募金緊急助成で購入した資機材(主なもの)

No.	項目	数量	備考
1	ボランティア用ビブス(水色)	300	活動時着用
2	iPad+キーボード	2	本部・サライト拠点
3	インクジェット印刷機	2	本部・サライト拠点
4	ホワイトボード	1	本部
5	剣スコップ、バチツル、バール、金属バケツ、てみ、ヘッドライト、延長コード等	計210	活動現場

イ 共同募金緊急助成でレンタルした資機材・車両等(主なもの)

No.	項目	数量	備考
1	送風機・ダクト	5	太陽建機レンタル(株)
2	ポンプバキュームレーター・ホース	3	
3	IP無線(携帯電波を利用した簡易無線)	12	(株)エクセリ
4	ワゴン車、トラック、軽トラック	11	トヨタレンタカー磐田店 トヨタレンタカー磐田駅前店 ニッポンレンタカー浜松営業所 株式会社 COPRAS(三重県)

⑧ 台風15号災害で災害ボランティアセンターに寄贈していただいた資機材(主なもの)

No.	項目	数量	備考
1	サーキュレーター(30畳用)	50	(株)ノジマ
2	サーキュレーター(20畳・24畳用)	7	有限会社 SPARA
3	サーキュレーター	3	L'atelier du thé KUKAI
4	バケツ、延長コード、高圧スプレーガン散水ノズル、タイルブラシ、ホースリール、乾湿両用集じん機、ハンディスチーマー等	計80	スマートサプライ (WEB掲載による物品寄付募集のサイト)
5	飲料水・スポーツ飲料・その他活動用資材	多数	企業、団体、個人等多数

⑨ 台風 15 号災害で関係機関から無償貸与していただいた資機材・車両等（主なもの）】

No.	項目	数量	備考
1	送風機	10	伊豆の国市社協
2	送風機	3	松崎町社協
3	コードリール	4	伊豆の国市社協
4	スマートフォン・携帯電話（ガラケー）	8	静岡県災害ボランティア本部
5	携帯用 Wi-Fi ルーター	2	静岡県災害ボランティア本部
6	検温・消毒器（スタンド型）	1	静岡県ボランティア協会
7	ゼンリン住宅地図 LGWAN	5	㈱ゼンリン
8	トランシーバー	11	菊川市社会福祉協議会
9	一輪車（ねこ）、角・剣スコップ、鋤簾（穴あき）、石み、左官用フネ、高圧洗浄機、バール、金属バケツ、デッキブラシ等	計 507	静岡県社協ストックヤード 磐田市
10	住宅地図（豊岡地区）	3	磐田市
11	大型バス	1	静岡県ボランティア協会「あ いりん号」
12	マイクロバス	3	磐田市（2 台）
13	ボランティアバス派遣	延べ 4	菊川市社会福祉協議会 湖西市社会福祉協議会
14	トラック （磐田青年会議所協力・会員企業より貸与）	3	株式会社ダイバ 山本電設株式会社
15	軽トラック	多数	車両貸与・運転協力ボランティア

⑩災害見舞金贈呈（静岡県共同募金会助成）

・申請世帯 5,000 円×2 世帯

(14) 災害義援金募集

静岡県共同募金会を通して協力要請があった災害義援金を、本所窓口にて受付及び募金箱を置いて募集した。

No.	義援金の名称	送金額	送金先
1	令和 2 年 7 月熊本県南 豪雨災害義援金	12,638 円	熊本県共同募金会
2	令和 4 年 3 月福島県沖 地震義援金	18,380 円	中央共同募金会
3	令和 4 年 9 月台風 15 号 静岡県義援金	42,790 円	静岡県共同募金会
4	令和 4 年 8 月 3 日から の大雨災害義援金	25,414 円	中央共同募金会

(15) マイクロバス貸出事業

社協マイクロバス（2台）を乗車定員半分にし、障がい者団体や高齢者サロン等の屋外研修等に貸し出した。令和4年度は、コロナ感染拡大防止の観点からコロナ禍前より利用回数は少なかったものの、令和3年度より増加した。

(単位：件)

貸出団体	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
障害者団体	5	6	0	0	3
高齢者サロン	119	124	11	10	51
老人クラブ	25	23	13	5	15
地区民児協	31	4	0	0	2
その他の福祉団体	26	46	11	10	19
計	206	203	35	25	90

(16) 苦情受付対応

本会に対する苦情に対応した。苦情解決第三者委員協議会へ持ち込んだ案件はなかった。

受付件数 1件

内 容 職員の電話対応について

(17) 相談援助技術現場実習の受入

相談援助技術現場実習（社会福祉士受験資格） 聖隷クリストファー大学より1人受入  
受入期間：令和4年8月9日（水）～9月14日（水）

(18) 職員全体研修

①コンプライアンス研修

コロナ感染拡大状況によりWEBによる動画研修をした。

- ・テーマ コンプライアンス研修「社協職員の倫理的ジレンマ」
- ・講師 ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井慶治氏
- ・開催日 事前課題、動画収録、YouTubeを活用し各自で動画視聴、事後課題提出  
(令和4年3月～4月)
- ・対象 全職員

②災害ボランティアセンター運営振り返り研修

- ・テーマ 「発災から学ぶ研修会」
- ・講師 鈴木まり子ファシリテーター事務所 代表 鈴木まり子氏
- ・開催日 令和4年11月6日（日）
- ・対象 正規職員

## 2 企画広報事業

### (1) 社協だより発行事業

地域福祉啓発のため、下記のとおり社協だよりを発行した。

号数	発行日	頁数	主な内容
第87号	6/1	12	【特集】①社協とは、R4 注目事業・収支予算 ②R3 磐田市社会福祉大会功労者表彰式 【その他】ボランティア活動、不祥事再発防止取組状況
第88号	9/1	12	【特集】①災害時も、その人らしさを大切に。 ②社協応援団企業紹介 【その他】R3 事業報告・決算、社協会費お礼・協力者一覧
第89号	12/1	12	【特集】①台風15号災害ボランティアセンター活動報告 ②成年後見支援センター・市民後見人 【その他】磐田市社会福祉法人連絡会
第90号	3/15	12	【特集】①赤い羽根共同募金について ②静岡産業大学の「ふくし」 【その他】赤い羽根・歳末協力者一覧、人材養成講座

### (2) マスコットキャラクター「ふくぴー」啓発事業

- ① ふくぴーグッズ（マスク）を社会福祉大会等で配布し PR を行った。  
また、福祉教育事業で「絵で伝えるピクトグラム作品募集」を行った際、応募者全員にふくぴーグッズを進呈した。（令和3年度…ルーペ付き定規作製）
- ② 賛助会員証にイラストを使用し、社協協力事業所に配布した。
- ③ 社協だより各号の掲載記事の推奨に使用した。
- ④ 「ふくぴー」の使用を推進した。使用4件
- ⑤ 社会福祉大会の冊子表紙にイラストを使用し作成した。
- ⑥ ふくぴーの着ぐるみで「笑・輪・わっ！フェスにふくぴーと写真を撮ろう」に参加した。
- ⑦ ふくぴーの着ぐるみで社会福祉大会のロビー活動・ステージに参加した。  
（コロナ禍により外部団体へ貸出中止）

### (3) ホームページの運営

社協に関する基礎情報や各種事業等について掲載。掲載内容について随時修正や更新を行った。アクセス件数は下記のとおり。（単位：件）

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
件数	5,258	7,393	19,414	16,609	26,072



#### (4) SNS を活用した情報発信

SNS（ソーシャルネットワークサービス）のフェイスブックとインスタグラムを利用し、社協事業や関連事業の様子を情報発信した。※インスタグラムアカウントはR3年5月より開設。

- ・フェイスブックページフォロワー数…895人（令和4年3月末）
- ・インスタグラムフォロワー数…568人（令和4年3月末）
- ・主な配信記事…磐田市社協の情報及び関連情報、地域活動の様子、寄付報告、  
台風15号災害ボランティアセンター運営関連 等

#### (5) 社会福祉大会功労者表彰式の開催

本事業は、社会福祉の進展に功績のあった個人・団体の表彰及び地域福祉活動の理解と参加を広めるために実施するものである。今回は4年ぶりとなる集合形式での大会開催となった。

令和4年度に開館した磐田市民文化会館かたりあの全館を使い、ロビーでのイベント開催、手話パフォーマンス等を実施し、多くの方が来場した。

- ・社会福祉功労者表彰…57個人・1世帯・7団体に表彰状及び記念品を授与した。
- ・社会福祉事業協力援助者…2個人・2社・1団体に感謝状及び記念品を授与した。

参加者内訳

（単位：人）

参加区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
受賞者、推薦者	50	-	16	31	57
市議会議員	20	-	0	0	-
民生委員児童委員	272	-	0	0	-
地区社協	33	-	0	0	-
福祉委員	21	-	0	0	-
自治会	70	-	0	0	-
市民会議	0	-	0	0	-
来賓	6	-	2	2	2
主催者、社協役員	4	-	7	11	7
一般、その他	164	-	0	0	224
合計	640	-	25	44	290

※令和元年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。



第1部式典の様子



社会福祉功労者表彰

・ふくびーの笑・輪・わっ！フェス

社協事業の PR と地域交流を目的に、社会福祉大会と併せて開催した。

と き：2月19日（日）11：00～12：30

会 場：磐田市市民文化会館かたりあロビー

内 容：社会福祉法人連絡会による授産製品販売、ふくびーとのふれあい  
災害ボランティアセンター活動報告、わくわくゲームコーナー 他

来場者：約 200 人

協 力：社会福祉法人連絡会、磐田市災害ボランティアコーディネーター連絡会  
ともりあバルーンの会



わくわくゲームコーナー(つり)



社会福祉法人による授産製品の販売

(6) 地域福祉ニーズ把握事業

① 生活支援体制整備事業による地域の支援ニーズ把握

ア 第1層生活支援コーディネーター

- ・第1層協議体：市地域ケア会議(3/16)

テーマ『磐田市のありたい姿について』

磐田市の地域包括ケアシステムのこれから

それは、あなたが望んでいる暮らしですか？

～本人ができることをみつけて支えて～

イ 第2層生活支援コーディネーター（SC）

- ・第2層協議体：生活支援コーディネーターと包括、地区社協等が企画。

『小地域ケア会議』や地域福祉懇談会、中学生以上全住民アンケートを基にした課題把握を実施（全20地区 計68回開催）

地区	テーマ	回数
見付	つながりをつくるために、何が出来るかな？ ～わたし・ご近所で 出来ること作戦会議 一歩先に進もう～	1回
中泉	地域で元気に過ごすために	1回
南	安心して南地区で生活し続けるため（地域福祉懇談会）	2回
	安心して南地区で生活し続けるための会議（仮称）	1回
	安心して南地区で生活し続けるための会議（仮称）継続開催に向けた検討会	3回

地 区	テーマ	回 数
長野	中学生以上全住民アンケート実行委員会 地区の未来を考え、行動し、安心して住み続ける地区	5回
大藤	困りごとは何ですか（自治会ごとに開催）	1回× 15自治会
向笠	高齢者福祉に関わる支援者の連携強化	1回
岩田	岩田地区で元気に暮らすために 生活不安解消	1回
	Aさんの在宅生活継続にあたりごみ出し支援	1回
(向陽)	向陽地区（大藤、向笠、岩田）の地区社協活動の情報交換会	1回
西貝	暮らしの中の福祉課題の共有、こんな活動があるといいな	1回
御厨	困りごとアンケートの実施、事業検討 （役員会の中で継続して話し合いを実施）	5回
南御厨	※公共交通の未来を考える会（南御厨地域づくり協議会主催）への参加	4回
田原	担い手養成、居場所づくり、見守り・潜在する困りごと	8回
今之浦	暮らしの中の福祉課題の共有。こんな活動があるといいな。	1回
福田	10年後の福田地区での生活をイメージして、今からできること	1回
竜洋	社会的孤立を防ぐために～孤立しない多様な仕組みを考えよう	1回
豊田東	中学生以上全住民アンケート実行委員会 「わがこと」としてとらえ、行動することで、安心して暮す	9回
井通	安心して井通地区で暮していくために	1回
青城	安心して青城地区で暮していくために どんな取り組みが必要か、やってみたいか、考えてみよう	1回
富岡	富岡地区に必要なことは何だろう 将来の地域課題を話し合い、グループワークで共有	1回
池田	地域の課題を明確にして解決につなげる。 ～今の課題と、10年後の地域の課題～	1回
豊岡	安心して豊岡地区で暮していくために	1回
	居場所について	1回

### 3 地域福祉事業及び在宅福祉事業

#### (1) 地区社協等の支援に関する事業

##### ア 地区社協等の活動支援

- ・20 地区社協等の会議や活動に地区担当職員（生活支援コーディネーター）が参加し、必要な支援を行った。
- ・各地区社協等への活動支援及び財政支援は下記のとおり。
- ・高齢者サロン、子育てサロン、配食ボランティアの助成金は下記に含まず、個々の助成金要綱に基づく申請を受けて交付。
- ・地区福祉委員会助成は地区社協等を通じて交付。（下記交付額に含む）

（単位：千円）

No.	地区	設置	主な活動	交付額
1	岩田	H9	高齢者サロン、健康福祉講演会、認知症・健康対策	297
2	向笠	H11	高齢者支援、子育て支援、健康支援、広報・啓蒙	329
3	大藤	H17	高齢者支援、子育て支援、世代間交流、福祉講演会	337
4	田原	H17	子育て・高齢者支援、救急キット、移動と買物支援の協議	343
5	長野	H18	せいかつ応援倶楽部、子育て支援、福祉委員会	614
6	南	H18	せいかつ応援ご近所クラブ、子育て支援、健康講座	760
7	西貝	H20	高齢者サロン支援、子育てサロン、配食（きずな弁当）	381
8	御厨	H20	困りごとアンケート、生活応援倶楽部、サロン支援	453
9	豊田東	H20	高齢者サロン、子育てサロン、豊田東せいかつ応援クラブ	556
10	南御厨	H21	配食サービス、救急医療キット、認知症講座	306
11	今之浦	H21	高齢者サロン、子育てサロン、地域福祉懇談会	275
12	井通	H21	子育てサロン、子育て支援講座(BP)、認知症フォーラム	454
13	見付	H22	せいかつ応援くらぶ、子育て・高齢者支援、小地域福祉ネットワーク、地域福祉懇談会	1,061
14	中泉	H22	高齢者・子育て・障がい児者支援、小地域ネットワーク	866
15	青城	H23	子育てサロン、しめ縄飾り教室、福祉講演会	469
16	富岡	H23	地区サロン、配食事業、富岡創生協議会事業に協力	331
17	豊岡	H23	せいかつ応援倶楽部、健康推進事業、配食事業、買い物支援	729
18	福田	H23	せいかつ応援倶楽部、子育てサロン、健康福祉講演会、ふれあいまつり	999
19	竜洋	H23	あいさつ運動、せいかつ応援クラブ、認知症サポーター養成講座	1,025
20	池田	H25	高齢者サロン、せいかつ応援クラブ、親子輪投げ大会	508
合計				11,093

イ 地区社協等連絡協議会

回	開催期日	主 な 内 容
1	5月18日(水)	1 行政、市社協からの連絡 (1) 関係機関の各地区担当者について 2 協議事項 (1) 会長、副会長の選任及び他団体への委員選出について (2) 地区社協連絡協議会事業計画(案)について 3 意見交換 福祉委員の活躍の場・役割 実情把握 4 報告事項 地域せいかつ応援倶楽部の状況
2	7月14日(木)	1 地区社協助成金の基準見直しについて 2 グループワーク 地区社協等事業として取り組んでいる内容、工夫していること 3 連絡事項 地域福祉懇談会の開催について
3	2月7日(火)	1 講話 草地博昭市長 地域福祉の視点から磐田市の現状とこれからの展開 2 2地区より活動報告 3 市社協より連絡事項 助成金の報告他

ウ 地区担当・生活支援コーディネーター(SC)連絡会

- ・平成29年度より地区担当職員が第2層SCを兼務し、市高齢者支援課とともに毎月1回連絡会を開催。情報共有と相互研修を実施。
- ・必要に応じて、市健康増進課保健師や地域づくり応援課(R5年度～自治デザイン課)職員(地域づくり協議会担当)の出席を依頼した。

回	開催期日	主 な 協 議 内 容
1	4月7日(木)	① 生活支援コーディネーター関係機関から連携強化に向けて ② 令和3年度の生活支援体制整備事業の方向性等について ③ 生活支援コーディネーター研修会について ④ JA遠州中央農協マイクロバスでの買物支援打合せについて ⑤ 生活支援コーディネーター連絡会の手法について
2	5月10日(火)	① JA遠州中央農協マイクロバスでの買物支援(実証実験)について ② 南御厨公共交通の未来を考える会(4/26)報告について ③ 第4次地域福祉(活動)計画策定について ④ 『福祉なんでも相談窓口』への訪問について ⑤ 生活支援コーディネーターの指針(案)について

回	開催期日	主な協議内容
3	6月2日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① JA マイクロバス・移動スーパー等、買い物支援関係について</li> <li>② 生活支援コーディネーター養成研修(ZOOM)について</li> <li>③ 第1回地域福祉推進会議(5/30)について(報告)</li> <li>④ 福祉委員に対する助成金の積算基礎変更(案)について</li> <li>⑤ 社協内部門連係講座N01『包括から見たSCって?』</li> </ul>
4	7月5日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 壮年熟期が活躍するいきいき長寿社会づくり事業について</li> <li>② 救急医療情報キットについて</li> <li>③ 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』について</li> <li>④ 第4次地域福祉(活動)計画策定のテキストマイニングについて</li> <li>⑤ 市内在住高齢者の運動器の課題実態調査について</li> <li>⑥ 社協内部門連係講座N02『事例検討：支援困難ケースへの対応』</li> </ul>
5	8月4日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 報告『移動サービス勉強会(7/12) in 南御厨交流センター』について</li> <li>② 報告『移動販売車情報交換会』(8/1)について</li> <li>③ 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』について</li> <li>④ 報告『第7回磐田市社会福祉法人連絡会』(8/2)について</li> <li>⑤ 生活支援コーディネーター通信(VOL5)原稿依頼について</li> </ul>
6	9月6日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』について</li> <li>② 救急医療情報キット、認知症サポーターについて</li> <li>③ 令和5年度のせいかつ応援倶楽部の保険加入について</li> <li>④ ひきこもりに関する事業の方向性について</li> <li>⑤ 社協内部門連係講座No.3『SCと包括保健師のつながり』</li> </ul>
-	10月	※台風15号豪雨：災害ボランティアセンター運営により中止。
7	11月4日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』について</li> <li>② 地区社協運営費助成金について</li> <li>③ 地域せいかつ応援倶楽部の窓口について</li> <li>④ 小規模多機能自治シンポジウム(11/20)への参加について</li> <li>⑤ 災害ボランティアセンターの移行チラシ各地区民児協への説明依頼</li> </ul>
8	12月2日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊岡地区の救急医療情報キットの活用について</li> <li>② 大藤地区のシニアクラブの現状について</li> <li>③ 『福祉なんでも相談窓口』訪問について</li> <li>④ 豊明市の多職種ケアカンファレンスへの参加(ZOOM)について</li> <li>⑤ 赤い羽根共同募金箱回収、iパット活用について</li> </ul>

回	開催期日	主 な 協 議 内 容
9	1月5日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊明市の多職種ケアカンファレンスへの参加(ZOOM:12/2)共有</li> <li>② 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』(1/6)について</li> <li>③ 県 SC 情報交換会(1/26)について</li> <li>④ 新しい SC 月次について</li> <li>⑤ 社協内部門関係講座 N04 『介護保険制度の中での生活支援について』</li> </ul>
10	2月2日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 厚老省老健事業『アジャイル型地域包括ケアシステム構築の加速化に向けた推進基盤に関する調査研究』(1/6)について <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 講師陣からの講話を受けて、SC に求められている現状の共有・意見交換</li> </ul> </li> <li>② 社協内部門関係講座 N05 『包括 3 職種講話から』 <ul style="list-style-type: none"> <li>※ SC ワークショップ：4 つの窓共有。</li> </ul> </li> <li>③ 新しい SC 月次について</li> <li>④ 『地区支援計画』の提出について</li> </ul>
11	3月2日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① アジャイル型研修修了から見えて来た課題対応について <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ R5 年度自立支援事業モデルケースの協力について</li> </ul> </li> <li>② R4 年度地区支援計画：目標到達状況の共有</li> <li>③ 第 4 次地域福祉活動計画の別冊版について</li> <li>④ 福祉委員と民生委員の連携について</li> <li>⑤ 第 1 回居場所連絡会(3/8)と居場所支援について</li> <li>⑥ サロンの形態について (共有)</li> </ul>

## (2) 福祉委員制度

- ・サロン活動推進、民生委員と福祉委員の連携、見守り活動の推進をした。
- ・20 地区福祉委員会活動の支援をした。

### ア 年度別福祉委員選出状況

(単位：自治会、人)

区 分	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
選出自治会数	303	303	303	302	302	301	301
福祉委員人数	470	482	480	493	492	484	490

### イ 福祉委員会連絡協議会

回	開催期日	主 な 内 容
1	5 月 30 日(月)	<p>報告・情報提供</p> <p>(1) 令和 4 年度の福祉委員の選出状況について</p> <p>(2) 市社協の生活支援コーディネーター(地区担当職員)について</p> <p>(3) 市社協が考える福祉委員会の位置づけ</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症の関連情報</p> <p>意見交換(グループワーク)</p> <p>テーマ「各地区福祉委員会活動の情報共有」</p>
2	8 月 30 日(火)	<p>報告・連絡事項</p> <p>(1) 前回連絡協議会グループワークの振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員個人として、活動や役割で取り組んでいること</li> <li>・地区として、メインの福祉委員活動は何か?</li> <li>・地区福祉委員会の運営で工夫していること</li> <li>・地域活動に関することで、素朴な疑問で思っていること</li> </ul> <p>(2) 地区社協等助成金の基準見直しについて</p> <p>研修(DVD 視聴)</p> <p>「地域共生社会を志向した住民全体の支え合い活動」</p>
3	1 月 17 日(火)	<p>報告事項</p> <p>地域福祉懇談会等の概要報告</p> <p>研修(演習)</p> <p>助け合い体験ゲーム(制作：公益財団法人さわやか福祉財団)</p>



ウ 各地区福祉委員会の活動状況

No.	地 区	主 な 活 動	人 数
1	岩 田	高齢者サロン運営・支援、地区社協活動参加、高齢者見守り訪問	20
2	向 笠	高齢者見守り訪問、懇談会への参加、救急医療情報キット普及	18
3	大 藤	高齢者見守り活動支援、救急医療情報キットメンテナンス	15
4	田 原	救急医療情報キットメンテナンス、高齢者サロン運営支援	12
5	長 野	高齢者サロン運営・支援、情報共有等	22
6	南	高齢者サロン運営・支援、情報共有等	36
7	西 貝	高齢者サロン運営、地区社協活動への参加、研修等	19
8	御 厨	高齢者サロン運営支援、研修、居場所見学、防災マップ	7
9	豊田東	高齢者サロン運営支援、研修会、せいかつ応援クラブ立ち上げ	9
10	南御厨	研修、配食サービスの手伝い、交流センター講座への参加	11
11	今之浦	高齢者サロン運営、まちづくり協議会活動への参加	5
12	井 通	高齢者サロンの活動支援、視察研修、福祉委員としてできること 民生委員との連携	23
13	見 付	地区社協活動への参加、スキルアップ講座、各種研修会、福祉委 員会だより発行	53
14	中 泉	福祉部活動への参画、サロン運営支援、救急医療情報キット配布	53
15	青 城	高齢者サロン運営又は活動支援、福祉講演会	25
16	富 岡	高齢者サロン運営又は活動支援、健康大会	12
17	豊 岡	ポッチャ講習会・ポッチャ推進、健康講話、配食事業への協力	30
18	福 田	高齢者サロン支援、健康福祉講演会やふれあいまつり参加協力	59
19	竜 洋	福祉委員の役割について、認知症サポーター養成講座	49
20	池 田	高齢者サロン運営支援、見守り訪問	12
合 計			490

(3) 人材育成事業

ア 人材育成講座

(単位：回、人・実人数)

No.	講座名	2年度		3年度		4年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	マイクロバスセーフティドライブ講習会 遠鉄磐田自動車学校 延3回	1	23	1	20	3	24
2	社会参加促進講座 健康づくりサポーター養成講座 in 豊岡	-	-	3	6	-	-
3	社会参加促進講座 地域支え合いサポーター講座 in 御厨	2	31	-	-	-	-
4	社会参加促進講座 男の地域デビュー講座 (豊田東)	-	-	5	12	-	-
5	移動サービス勉強会 in 南御厨	-	-	-	-	1	16
6	地域福祉人材養成講座	-	-	-	-	3	110

イ 講座修了者・活動実践者対象の研修会

(単位：回、人・延べ人数)

No.	研修会等名称	2年度		3年度		4年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	災害ボラコーディネーター研修会	3	46	3	71	3	58
2	こころに寄り添うボランティア研修会 (養成研修含む)	中止		1	14	1	10
3	福祉施設ボランティア担当者連絡会	中止		中止		1 (Zoom)	23
4	高齢者サロン学習会 (かくしゃくトンボ学習会、サロンボラ ンティアスキルアップ講座)	中止		1	28	3	62
5	ICTに対応できる人材育成 (やさしいスマートフォン講座)					4	58



災害ボランティアコーディネーター研修会



やさしいスマートフォン講座

ウ 連絡会（活動実践者の情報交換）

（単位：回、人・延べ人数）

No.	連絡会名称	2年度		3年度		4年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	高齢者サロン連絡会	中止	中止	4	72	8	282
2	子育てサロン連絡会	1	22	1	18	2	40
	オンラインおしゃべり会	-	-	1	6	-	-
3	福祉教育サポーター連絡会	1	10	1	25	3	53

エ 自主グループ定例会支援

（単位：回、人・実人数）

No.	団体名	2年度		3年度		4年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	チーム団塊 （団塊世代の地域デビュー講座修了者）	9	18	7	15	9	13
2	かくしゃくトンボ （かくしゃくリーダー養成講座修了者）	3	6	10	5	10	4
3	セカンドライフ08会	9	8	7	8	-	-
4	セカンドライフカフェ in 南08会	9	14	10	14	11	11
5	セカンドライフカフェ in 向笠08会	10	20	8	11	-	-

オ 「ほっとな地域づくり仕掛け人」認定者

（単位：人）

養成年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
認定者数	2	4	3	0	0	0	0	109

カ 一芸・語りボランティア派遣事業

（単位：人、団体、件）

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
登録個人（人）	18	22	17	14	15
登録団体（団体）	18	21	15	15	13
名簿閲覧数（件）	91	140	41	32	46

・R1 から交流センターにも閲覧名簿を配架 ・R4 からボランティア登録制度の中で運用

#### (4) 子育て支援事業

##### ア 子育てサロン団体の支援等

- ・13 団体に対し、371,000 円の助成金を交付した。
- ・子育てサロン連絡会を 2 回開催した。



子育てサロン連絡会



うさぎっ子

##### イ 子育て支援員設置事業

- ・子育て支援員…5 人
- ・子育て支援員を地域の子育て事業等に派遣した。活動状況は以下のとおり。(単位：件)

活 動 内 容	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
事前準備・打合せ	54	65	48	65	71
子育て支援員定例会	12	13	12	12	12
その他（サロン見学他）	0	1	1	2	0
子育てサロン等派遣	68	69	37	43	67
子育てサロン連絡会他	2	2	1	2	2
計	136	150	99	124	152

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりサロン派遣、であいのひろば中止あり

##### ウ 児童遊び場整備事業

自治会が実施する児童遊び場の新設補修事業に対し助成金を交付した。（単位：件、円）

年度 区分	元年度		2 年度		3 年度		4 年度	
	件数	助成金	件数	助成金	件数	助成金	件数	助成金
新 設	—	—	—	—	—	—	—	—
補 修	7	469,000	12	717,000	5	318,000	4	280,000

## (5) 介護予防地域事業

### ア 高齢者サロン活動の支援

高齢者サロンの活動を支援した。サロン数及び助成金交付実績は下記のとおり。

(単位：団体、千円)

区分	年度	元年度		2年度		3年度		4年度	
		団体数	交付額	団体数	交付額	団体数	交付額	団体数	交付額
地区単位加		36	1,330	35	1,335	38	1,396	36	1,290
自治会単位加		145	5,570	141	4,845	141	5,190	137	4,970
計		181	6,900	176	6,180	179	6,586	173	6,260

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、代表者連絡会を8回開催(6/7、6/14、1/27、1/31※午前・午後開催)し、情報交換とサロン運営の情報提供を行った。
- ・コロナ禍におけるサロン運営、「集まれなくてもつながる方法」実施の相談支援を適宜行った。
- ・地区別交流会(見付・中泉・岩田・南・南御厨・井通・豊岡)、各地区福祉委員会(向笠・見付・長野・青城・豊岡)、サロン説明会(二之宮中通・青城地区)を実施した。
- ・高齢者サロン活動支援・相談等(60件)※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・延期の場合あり。
- ・かくしゃくトンボ定例会支援・学習会開催
- ・サロンボランティアスキルアップ講座実施



サロン代表者連絡会



新貝ふれあいサロン

### イ 配食ボランティア活動の支援

配食ボランティア5団体の活動を支援した。助成金交付実績は下記のとおり。

(単位：グループ、円)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
グループ数	5	5	5	5	5
助成金額	740,000	600,000	542,032	537,600	561,565

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、実施回数が減ったため、返還金が発生した。

(6) 障害者福祉事業

ア 福祉車両及び車いす貸出事業

・福祉車両及び車いすの貸出事業を実施した。貸出実績は下記のとおり。(単位：件、人)

区 分		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
福祉車両	貸出件数	321	235	198	265	203
	運転ボラ	11	15	15	10	3
車いす貸出件数		293	245	127	286	267

イ 在宅障害者事業

・精神障害者サロン事業を5箇所を実施した。(単位：回、人)

サロン名	元年度		2 年度		3 年度		4 年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
スイトピー	12	55	10	43	9	23	12	17
ゆずりはの会	12	63	10	35	10	36	12	34
よりみち	12	90	10	59	9	48	12	36
カフェリゅうよう	12	15	10	10	10	13	12	3
なかよし	11	49	8	20	9	27	12	67
計	59	272	48	167	47	147	60	157

\*参加者は当事者数、なかよしで合同サロン開催

・サロン合同ハロウィンパーティーを開催した。(10/23)

参加者：当事者15名、ボランティア12名、関係機関等3名

・精神障害者ネットワーク会議を開催した。(3/2)

参加者：ボランティア10名、家族6名、団体・機関4名、市社協3名



サロン合同ハロウィン



ネットワーク会議

(7) 福祉教育事業

ア 福祉の心育成事業

- ・多くの園、学校の参加により福祉の心育成事業を実施した。事業実績は下記のとおり。
- \*赤い羽根共同募金一般募金配分金を財源としています。

(単位：園・校、千円)

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
参加状況	保育園	12	12	9	14	8
	幼稚園/ こども園	24	23	23	24	23
	小学校	22	22	22	22	22
	中学校	10	9	9	9	10
	高等学校等	3	3	3	3	3
	計	71	70	66	72	66
交 付 額		3,864	3,159	2,958	2,915	2,961

イ その他福祉教育事業

- ・学校の福祉出前講座の実施及び福祉授業に協力した。実績は以下のとおり。(単位：件)

内 容 等	元年度	2年度	3年度	4年度
ワークショップ(車いす編・シニア編)	22	20	24	26
講話(市社協職員、当事者講師)	65	53	62	68
その他(手話体験、点字体験、iプラザ見学)	27	31	24	15
計	114	104	110	109

※令和元年度よりワークショップ目耳編の実施中止し、当事者・ボランティア講師の充実を図る。



当事者講師 伊藤定善さんの講話



ワークショップ シニア編

・福祉教育サポーターの活動状況は以下のとおり。

(単位：人、回)

活動者実績	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
登録者数	40	40	39	34	39
派遣延べ人数	138	67	55	85	91
派遣回数	46	22	19	24	26

・福祉教育教員連絡会を開催した。

令和4年4月11日(月) 64園校参加

・福祉教育サポーター養成講座を行った。

令和4年10月31日(月) 参加者：9名

・第5弾「みんなの福祉教育」トークイベント

「澤木はな選手とおしゃべりしよう!」を行った。

令和4年4月23日(土)

講師：澤木 はなさん 司会：守屋 貴章さん

参加者：49名(うちZOOM 5名)



「みんなの福祉教育」トークイベント

・「ピクトグラムデザインコンテスト」を行った。

応募者：小学4年生以上からシニア世代まで、総数1,149作品の応募があった。

優秀作品：優秀賞6作品

受賞者には、賞状、記念品を贈呈。

参加賞として、応募者全員に

ふくびグッズを贈呈。



・福祉おたすけ用品の貸出を行った。

(単位：件)

貸出件数	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
高齢者疑似体験セット、レクリエーション用品等	366	350	257	103	135	263

・出前講座による福祉教育、講座・研修での講師等

(単位：人)

内容	依頼団体	開催日	人数
福祉・ボランティア活動 (資料提供のみ)	静岡産業大学 (まちづくり論Ⅲ前期・後期)	/	—
福祉・ボランティア入門 (資料提供のみ)	静岡産業大学 (まちづくり論Ⅰ前期・後期)		—
台風15号での災害ボランティアセンターの活動	災害ボランティアコーディネーター連絡会	2月5日(日)	35



(8) せいかつ応援倶楽部事業（住民参加型生活支援事業）

住民同士の支え合いを基調とした住民参加型生活支援事業「せいかつ応援倶楽部」を実施した。事業実績は下記のとおり。（単位：件、世帯、人）

区分	支援内容	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
家事支援	草取り・草刈り	300	236	167	133	118
	庭の手入れ	28	12	3	5	8
	動物の世話	353	0	0	0	0
	買物代行	97	166	117	105	50
	掃除	627	756	263	150	251
	整理整頓	106	63	79	19	10
	ごみ出し・分別	310	331	95	76	167
	修理、修繕	19	6	9	7	4
	手続き代行	3	8	5	1	1
	衣類洗濯・整理	94	64	54	45	26
	その他パソコン指導	2	0	0	0	0
	外出支援	113	60	57	47	27
見守り	話し相手	176	114	108	120	104
	見守り	12	4	28	0	10
利用件数計		2,240	1,820	985	708	776
利用会員（世帯）数		179	157	153	46	50
地域支援員数		175	165	166	167	161

\*外出支援は病院付添い、買い物同行、散歩同行 等



草取り



家の中の掃除

ア 地域支援員連絡会を開催

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
8月3日(水)	『日頃からのフレイル予防。みんなで健幸に過ごすために ～在宅医療の視点から～』 講師：えん在宅医療クリニック院長 医師 安間章裕 氏	31
2月22日(水)	『来て、見て、触って、体験しよう！暮らしをサポートする いろいろな道具』 講師：株式会社ヤマシタ 作業療法士 小笠原紀子 氏	27

イ せいかつ応援倶楽部を中心とした、個別生活課題のニーズ把握

- ・個別生活課題のニーズ把握のためのシートを作成し、地区ごとの生活課題の分析の基礎となる情報収集を行った。(作成件数…10件)

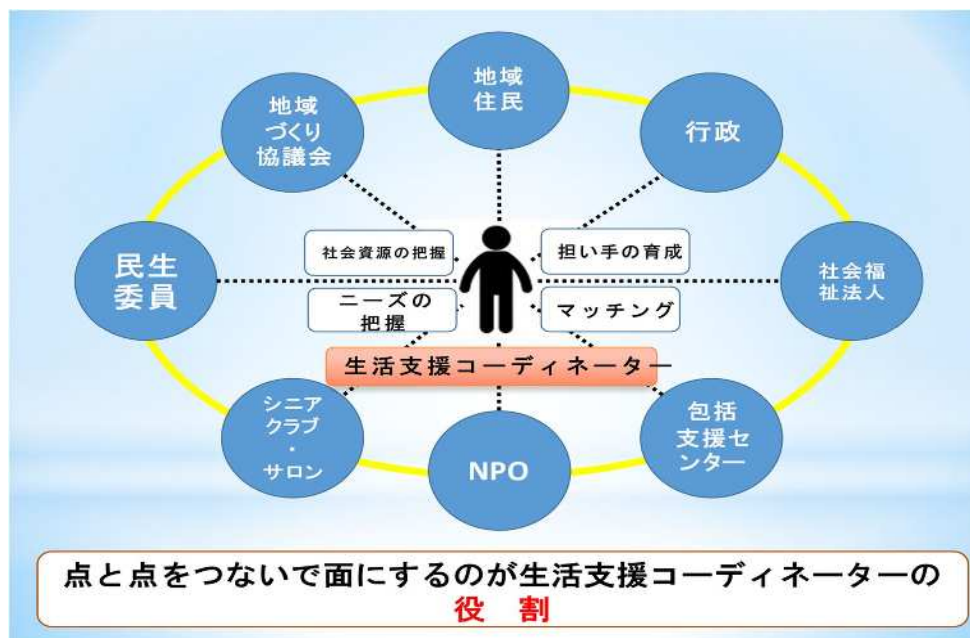
ウ 地域せいかつ応援倶楽部事業の支援

- ・地区社協主体の事業に対する地区担当職員の支援（コーディネーター会議への出席、助成金交付等）、必要な支援を行った。
- ・9地区社協等支援員活動時間数 計 3,556 時間

豊岡地区社協	長野地区社協	南地区社協
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 25 年度</li> <li>・会議出席 20 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 26 年度</li> <li>・会議出席 10 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 27 年度</li> <li>・会議出席 11 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>
ふくでの福祉を推進する会	池田地区社協	竜洋地区社協
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 27 年度</li> <li>・会議出席 2 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 28 年度</li> <li>・会議出席 9 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 29 年度</li> <li>・会議出席 10 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>
御厨地区地域づくり協議会地域福祉部会	見付地区社協	豊田東地区社協
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 平成 30 年度</li> <li>・会議出席 5 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 令和 2 年度</li> <li>・会議出席 13 回</li> <li>・同行訪問 7 回</li> <li>・助成金 200,000 円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 令和 4 年 10 月</li> <li>・会議出席 16 回</li> <li>・(立ち上げ支援含む)</li> <li>・助成金 250,000 円</li> </ul>

(9) 磐田市生活支援体制整備事業

「生活支援コーディネーター」とは、国が定める生活支援体制整備事業の一環として配置された「地域の支え合い推進員」です。高齢者とそのご家族が、住み慣れた地域で暮らし続けるために、住民の皆さんと一緒に考えながら、新しい社会資源（サービス・場所・人材）を創り出すお手伝いをします。



ア 第1層生活支援コーディネーターの配置

(市社協地域福祉課 1名) 1名

イ 第2層生活支援コーディネーターの配置

(市社協地域福祉課：地区担当者：20地区) 12名

ウ 壮年熟期活躍プロジェクト：社会参加促進講座への協力

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
7月21日(木)	移動支援サービス勉強会 【講師】NPO法人全国移動サービスネットワーク 【内容】移動支援の事例や法制度、保険について 南御厨地区を中心に東部地区を対象として実施 主催：静岡県福祉長寿政策課・磐田市高齢者支援課	16



エ 生活支援体制整備事業・生活支援事業に関する情報提供・事例報告

【第1層生活支援コーディネーター 対応】

開催日	内容	主催者
5月13日 (金)	磐田市ケアマネ連絡会 総会 (ZOOM) 事例報告：『磐田市の社会資源について』 報告者：第1層・第2層 SC、リレーで講話。 グループワーク：ケアマネさん同士で意見交換。	磐田市 ケアマネ 連絡会
1月26日 (木)	生活支援コーディネーター情報交換会 事例報告：『コロナに負けるな我がまち磐田！』 住民参加型生活支援事業 “せいかつ応援倶楽部” ～磐田市型の地域共生社会の実現～の現在	県社協 さわやか 静岡

オ 既存事業支援と新しい社会資源開発支援

- ・住民参加型生活支援事業 “せいかつ応援倶楽部” 活動推進
- ・介護予防活動：いきいき百歳体操の継続支援
- ・チーム団塊：居場所 “楽多クラブ” 活動支援
- ・壮年熟期社会参加自主グループ支援：セカンドライフ 0B 会・セカンドライフカフェ 0B 会
- ・東部地区移動支援サービス勉強会(7/21)
- ・新規移動販売車情報交換会(8/1)
- ・居場所交流会(3/8)
- ・豊岡健康めざし隊と共にポールウォーキング講座の実施 (11/5)  
健康めざし隊は令和元年度社会促進講座参加者及び豊岡包括、市健康増進課、市高齢者支援課、第2層 SC からなる健康づくりのためにウォーキングを主に行う活動隊

カ 地域せいかつ応援倶楽部活動支援

(単位：人)

開催日	内容	出席者
2月8日(水)	・地域せいかつ応援倶楽部事業実施地区社協等と市社協懇談会 対象：9 地区社協等会長・事務局長・コーディネーター ① 講話『介護保険制度における生活支援と市内の状況について』 講師：高齢者支援課 第1層 SC 宮城 駿 氏 ② 全体でグループワークの共有・意見交換	25



グループワーク①



グループワーク②

キ 協議体

- ・第1層協議体：磐田市介護保険運営協議会として位置づけ

第1層協議体の開催(3/16)：テーマ『磐田市のありたい姿について』

磐田市の地域包括ケアシステムのこれから

それは、あなたが望んでいる暮らしですか？

～本人ができることをみつけて支えて～

- ・第2層協議体：包括の小地域ケア会議と地区懇談会 等

第2層協議体の開催：全20地区 計68回開催

※ 包括や地区社協等と第2層生活支援コーディネーターが企画段階から協働して開催。

地区	テーマ	回数
見付	つながりをつくるために何ができるかな？ ～わたし・ご近所で出来ること作戦会議 一歩先に進もう～	1回
中泉	地域で元気に過ごすために	1回
南	安心して南地区で生活し続けるため（地域福祉懇談会）	2回
	安心して南地区で生活し続けるための会議（仮称）	1回
	安心して南地区で生活し続けるための会議（仮称）継続開催に向けた検討会	3回
長野	中学生以上全住民アンケート実行委員会 地区の未来を考え、行動し、安心して住み続ける地区	5回
大藤	困りごとは何ですか（自治会ごとに開催）	1回× 15自治会
向笠	高齢者福祉に関わる支援者の連携強化	1回
岩田	岩田地区で元気に暮らすために 生活不安解消	1回
	Aさんの在宅生活継続にあたりごみ出し支援	1回
(向陽)	向陽地区（大藤、向笠、岩田）の地区社協活動の情報交換会	1回
西貝	暮らしの中の福祉課題の共有、こんな活動があるといいな	1回
御厨	困りごとアンケートの実施、事業検討 （役員会の中で継続して話し合いを実施）	5回
南御厨	※公共交通の未来を考える会（南御厨地域づくり協議会主催）への参加	4回
田原	担い手養成、居場所づくり、見守り・潜在する困りごと	8回
今之浦	暮らしの中の福祉課題の共有。こんな活動があるといいな。	1回
福田	10年後の福田地区での生活をイメージして、今からできること	1回

地区	テーマ	回数
竜洋	社会的孤立を防ぐために～孤立しない多様な仕組みを考えよう	1回
豊田東	中学生以上全住民アンケート実行委員会 「わがこと」としてとらえ、行動することで、安心して暮す	9回
井通	安心して井通地区で暮していくために	1回
青城	安心して青城地区で暮していくために どんな取り組みが必要か、やってみたいか、考えてみよう	1回
富岡	富岡地区に必要なことは何だろう 将来の地域課題を話し合い、グループワークで共有	1回
池田	地域の課題を明確にして解決につなげる。 ～今の課題と、10年後の地域の課題～	1回
豊岡	安心して豊岡地区で暮していくために	1回
	居場所について	1回

ク ケアプラン会議（市高齢者支援課主催）

- ・ケアプラン会議への出席：第2層生活支援コーディネーター：10回（zoom開催含む）

ケ 第2層生活圏域の活動（第2層生活支援コーディネーターの取組み）

地区	主な活動
岩田	福祉委員高齢者見守り訪問、城山向陽包括との連携、地域福祉懇談会、個別ケア会議
向笠	包括・増進課・福祉課との連携、地区社協活動支援、向陽地区全体の地域課題まとめ、向陽地区内の福祉施設訪問
大藤	福祉委員研修、城山向陽包括との連携、地区内福祉施設・医療機関との打合せ自治会ごとに地域福祉懇談会の実施
田原	タスク会議（協議体）支援、移動と買い物支援、子育て支援活動の課題検討
長野	せいかつ応援クラブ支援、福祉委員研修支援、認知症フォーラム検討、福祉講演会における講師、全住民アンケート実行委員会参加
南	せいかつ応援ご近所クラブ支援、セカンドカフェOB会支援、福祉委員研修支援、市（福祉課・健康増進課・子ども未来課）・包括・障害相談支援センターと協働し地域福祉懇談会の開催、懇談会等の継続開催に向けた働きかけ、福祉委員会と他団体（民生委員児童委員・地区社協）との連携への働きかけ
西貝	包括・市保健師との連携、福祉部会研修の実施、居場所づくり活動の課題検討
御厨	地域福祉部会役員会研修支援、みくりや生活応援倶楽部支援、福祉委員研修支援
豊田東	豊田包括・市保健師との連携、地域せいかつ応援クラブの立ち上げ支援

地 区	主 な 活 動
南御厨	公共交通の未来を考える会(南御厨地域づくり協議会)、視察や打合せへの参加 福祉委員研修支援
今之浦	高齢者サロン、子育てサロン活動支援
井 通	地区社協活動支援、福祉委員研修、豊田包括との連携
見 付	見付せいかつ応援くらぶ支援、人材養成支援、地区社協活動支援、地域づくり 協議会との連携
中 泉	中部包括・保健師との連携、小地域福祉 NW 活動推進
青 城	地区社協活動支援、福祉委員研修、豊田包括との連携
富 岡	豊田包括・市保健師との連携
豊 岡	豊岡せいかつ応援倶楽部支援、シニアクラブ支援、包括・市保健師との連携
福 田	地域福祉懇談会の開催、移動販売車の停車調整、市保健師と包括の連携
竜 洋	竜洋せいかつ応援クラブ支援、居場所、こども食堂支援、竜洋地区内連携会議
池 田	池田せいかつ応援クラブ支援、豊田包括・市保健師との連携



(10) 市内社会福祉法人連絡会

ア 市内社会福祉法人連絡会の状況

・加盟社会福祉法人：25 法人（※R4.5.20～明和会新規加盟）（単位：法人・人）

開催日	内 容	参加者数
第 7 回 8 月 2 日（火） （ハイブリット式）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新加盟法人紹介</li> <li>・令和 3 年度『福祉なんでも相談窓口』相談実績報告</li> <li>・第 4 次地域福祉・地域福祉活動計画策定のアンケート依頼</li> <li>・法人プロジェクトの活動報告</li> </ul> 福祉教育、磐田北高の取り組み、せいかつ応援倶楽部の団体登録、合同研修会 他	17 法人 (22 人)

イ 磐田市の地域を考える法人プロジェクトの開催

（単位：法人・人）

開催日	内 容	参加者数
第 10 回 5 月 16 日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 3 年度『福祉なんでも相談窓口』相談実績報告</li> <li>・第 7 回法人連絡会の開催について</li> <li>・情報共有、意見交換（プロジェクト内の取り組み 他）</li> </ul>	7 法人 (9 人)
第 11 回 3 月 7 日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人プロジェクトの活動報告及び計画</li> <li>・社協からの報告・相談</li> <li>・情報共有・意見交換 他</li> </ul>	7 法人 (7 人)

ウ 社会福祉法人連絡会 合同研修会の開催

（単位：法人・人）

開催日	内 容	人数
1 月 23 日（月） （ZOOM 開催）	社会福祉法人連絡会で連携する意義他 【テーマ】アンガーマネジメント入門講座 ・福祉職としての自己覚知の必要性 他 エリアで繋がろう ブレイクアウトルーム	聴講者 19 法人 (33 人)



市内社会福祉法人連絡会 (8/2)



合同研修会 (1/23)



#### 4 ボランティアセンター運営事業

##### (1) ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティアセンターの情報発信と磐田市、市民活動センターと協働でボランティアサポーター制度を見直し、新たにボランティア登録制度を構築。人材の活用、コーディネート機能の強化、ネットワークの充実に向けて動き始めた。
- ・ボランティア登録制度ホームページを定期更新し情報発信をした。
- ・利用実績及びコーディネート実績は以下のとおり。

(単位：件)

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
センター利用 件数	会議室	872	1,007	1,190	1,184	1,425
	録音室	188	214	319	212	222
	点訳室	64	54	75	54	30
	朗読室	30	28	70	82	150
	オープンスペース	87	59	135	151	167
	計	1,241	1,362	1,789	1,683	1,994
相談・ コーディネート	活動相談	59	64	27	40	31
	依頼相談	31	30	15	21	12
	情報収集	14	4	41	52	37
	その他	7	8	19	35	56
	計	111	106	102	148	136
ボランティア 登録制度 (令和4年度から)	一般ボラ	89	36	24	32	☆24
	技能ボラ	39	17	12	15	
	一芸ボラ					13団体 15個人
	コーディネート	6	10	9	※	※
一芸ボランティア	名簿閲覧数	91	140	41	32	46

※ 制度見直しの中で上段の相談・コーディネートに含めた

☆ 一般ボラ・技能ボラの重複登録があるため重複なしの人数を掲載

(2) 福祉施設ボランティア担当者連絡会

コーディネート機能強化の一環、多職種とのネットワークづくりを目的とした施設の活動受入れ担当者の連絡会。令和4年度は、Zoomによるリモート開催をした。

30年度		元年度		2年度		3年度		4年度	
回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
1	43	1	34	中止		中止		1	23

(3) ボランティア団体支援事業

ボランティア団体活動支援のため、磐田市ボランティア連絡協議会へ助成金1,498,339円を交付した。ボランティア連絡協議会加盟団体数及び人数は下記のとおり。(単位:団体、人)

元年度		2年度		3年度		4年度	
団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
69	2,455	70	1,735	69	1,427	66	1,634

(4) ボランティア活動保険加入促進事業

不測の事故等に備え下記のとおりボランティア保険に加入した。(単位:人)

旧プラン	30年度	元年度	新プラン	2年度	3年度	4年度
基本A	5,076	7,247	基本	6,587	6,320	6,576
基本B	3	25				
天災A	63	52	地震・天災	38	56	13
天災B	9	14				
			特定感染症			53
計	5,151	7,338	計	6,625	6,376	6,642

※令和2年度より基本プラン、天災・地震補償プランの2つになった

※令和4年度より特定感染症重点プランが加わった

(5) プルタブ等収集事業

市民、団体の協力によりプルタブ等を収集し換金した。

古切手、ベルマーク、使用済みカードは、収集している団体に寄贈した。

収集物の項目は次のとおり。①プルタブ ②不要入れ歯 ③古切手 ④ベルマーク  
⑤使用済みカード ⑥書き損じハガキ ⑦未使用ハガキ・切手 ⑧未使用カード



豊田北部小学校よりプルタブの寄付



ボラ連講演会(睡眠についてのお話)

## 5 共同募金配分金事業

### (1) 一般募金配分金事業

一般募金（赤い羽根募金）配分金により、下記の事業を実施した。

（単位：円）

No.	事業名	内容	事業費
1	地域せいかつ応援倶楽部助成事業	地域せいかつ応援倶楽部を実施する9地区に対し助成金を交付した。	1,850,000
2	介護予防地域活動団体助成事業	介護予防を目的として高齢者サロンを実施する団体162団体に対し助成金を交付した。	2,737,000
3	配食サービス事業費助成事業	見守りを兼ねたお弁当配達を実施する、地域住民主体の配食団体5団体に対し助成金を交付した。	202,000
4	子育てサロン助成事業	未就園児の親子を対象として、つながる場、情報交換の場を開催。13団体に助成した。	379,860
5	児童遊び場整備事業	自治会が実施する児童遊び場の補修事業に対し助成金を交付した。	290,000
6	福祉教育事業	実践的な福祉教育に取り組む幼保・こども園、小中学校及び高校に助成金を交付した。	3,360,000
7	福祉教育サポーター養成事業	サポーターのスキルアップと交流を目的とした連絡会を実施した。	135,000
8	精神障害者サロン事業	ひきこもり者や精神面に不安のある当事者と、その家族の憩いの場を提供した。	150,000
9	社協だより発行事業	社協の事業や地域福祉活動の情報を市民にお知らせするため、年4回発行した。	1,583,833
10	福祉おたすけ用品貸出事業	地域福祉の推進を図るため、レクリエーション用品の購入・修理をした。	100,000
11	福祉団体交流事業	社会福祉大会と同日に『ふくびーの笑・輪・わっ！フェス』と題し、授産製品販売、災害VC活動報告、社協事業PR等のイベントを開催した。	450,000
12	福祉団体活動助成事業	下記の福祉団体へ助成金を交付した。 ① 丹誠会家族学習会 計6回 ② 視覚障害者協会 交流バス旅行 ③ 西部地区里親会 交流イベント ④ 身体障害者協会 スポーツレク交流会	330,000
13	磐田市社会福祉大会	市民文化会館かたりあで開催。午前にわ・わ・わフェス、午後に功労者表彰、磐田中部小による手話&合唱、手話パフォーマンスきいろぐみの公演	460,000
14	生活困窮者支援事業	生活困窮者世帯へ食糧支援を行った。	40,000
15	災害ボランティア支援事業	災害ボランティアセンター活動用資機材購入	311,180
16	地域福祉人材育成講座事業	地域福祉を身近な地域（地区）で推進していく市民リーダーの養成講座を行った。	148,000
		計	12,529,873

\*事業費には、消耗品、郵送料等の事務費を含む。

## (2) 歳末募金配分金事業

歳末たすけあい募金配分金により、下記の事業を実施した。

(単位：円)

No.	事業名	内容	事業費
1	歳末支援金配分事業	生活困窮等の要支援世帯に対し、歳末支援金を贈呈。 1万円×274件	2,812,424
2	福祉団体活動助成事業	年未年始の交流行事等を行う福祉団体の申請に基づき助成金を交付した。 ① NPO法人サンサンいわた 利用者等クリスマス会 ② NPO法人ひなたぼっこ 利用者等クリスマス会 ③ NPO法人サンサンここつみ 利用者等クリスマス会 ④ NPO法人こころのサポートひだまり 伝承遊び体験 ⑤ 向陽地区民生委員児童委員協議会 高齢者、見守り世帯へ年賀状送付 ⑥ 東部地区民生委員児童委員協議会 福祉施設でのクリスマス会 ⑦ 豊岡地域づくり協議会 健康・福祉推進連絡協議会 独居高齢者等クリスマス料理の配布	488,826
		計	3,301,250

\*事業費には、消耗品、郵送料等の事務費を含む。

## 6 小口福祉資金貸付事業

- ・緊急的に生活資金を必要とする者に対し、下記のとおり小口福祉資金を貸し付けた。
- ・貸付限度額：連帯保証人なし1万円、連帯保証人あり5万円
- ・償還の無い借受者に対し電話および通知にて近況確認と償還指導を行った。
- ・長期滞納者には自宅を訪問し督促をした。2月4日(土) 2月11日(土)

(単位：件、円)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
相談件数	127	109	61	75	72
貸付件数	23	20	29	13	18
貸付金額	260,000	240,000	325,000	130,000	175,000
償還金額	240,000	262,000	282,700	173,000	205,000
償還免除額	135,000	370,000	130,000	105,000	75,000
未償還金額	1,098,700	706,700	619,000	471,000	366,000

- ・フードドライブに協力した(8月、1月)
- ・フードバンク等からの食糧支援を実施した 食糧支援 183件 フードバンク 8件  
令和2・3年度はコロナによる生活困窮の方は送料無料でフードバンク食糧支援を利用することができたが、令和4年度より送料が自己負担となったこと、行政による生活困窮者支援の充実が図られたことからフードバンク食糧支援利用者が前年度と比べて53件減少した。

## 7 福祉相談事業

### (1) 福祉なんでも相談

令和4年度相談件数	90件
-----------	-----

- ・社会福祉法人連絡会の方針に従い、令和元年7月に「心配ごと相談」から移行。
- ・職員が市民の日常的な困りごとの相談に応じた。
- ・月～金曜の8:30～17:15(祝日は除く)は、随時対応。

相談内容と内訳(複数の相談内容がある場合はそれぞれ数える) (単位：件)

相談内容	件数	相談内容	件数
病気や健康、障害のこと	11	地域との関係のこと	4
住まいのこと	10	家族との関係のこと	22
収入・生活費のこと	9	子育てのこと	2
家賃やローンの支払いのこと	0	介護のこと	5
税金や公共料金等の支払いのこと	0	ひきこもり・不登校のこと	7
債務のこと	1	DV・虐待のこと	0
仕事探し、就職のこと	1	食べ物のこと	0
仕事上の不安やトラブルのこと	3	その他	34
		合計	109

- ・1件の相談の中に様々な内容が含まれるため、「相談内容と内訳」は延べ件数。
- ・特に健康・障害のこと、生活費のこと、家族との関係のこと、介護のことが多い。

### (3) 結婚相談事業

- ・専門相談員（12人）が結婚相談に応じた。
- ・相談日：第1・4日曜及び第2土曜は9:00～11:30、第3水曜は18:00～20:30に運営。

（単位：件、人）

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
新規登録件数	60	45	57	55	46
利用件数	663	586	417	318	384
見合い件数	312	330	192	121	162
成立者数	10	9	13	7	8

- ・結婚相談員運営委員会を10回開催した。
- ・4市1町（磐田、菊川、掛川、袋井、森）の結婚相談員連絡会に3回出席した。

## 8 成年後見事業

### (1) 成年後見事業（法人後見）の実施

- ・法人として成年後見人等を受任し、必要な支援を行った。
- ・社協三役で構成する法人後見運営委員会を年4回開催。社協が成年後見人等の候補者となるケース3件の適否のほか、市民後見人への移行に関する2件を審査した。
- ・家庭裁判所浜松支部管内初の市民後見人が誕生し、合わせて法人として後見監督人を初めて受任した。
- ・令和4年9月に1件、12月に2件の法人後見を新規に受任した。

（単位：件）

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
相談件数	22	11	7	9	4
候補者推薦件数	7	5	1	2	3
新規受任件数	7	5	0	2	3
終了件数	3	0	1(辞任)	1(死亡)	4(辞任1)
年度末時点受任件数	9	14	13	14	13

※令和4年度より制度に関する相談については、成年後見支援センターへつなぐ

### (2) 法人後見支援員の新規登録、稼働促進

- ・法人後見支援員は、市民後見人候補者養成講座の修了者であって、社協の登録職員となつて法人後見事業に協力している方。現登録者は14名。
- ・市が行う成年後見人等検討会の審査を経て、社協が辞任する成年後見人等の後任候補として家庭裁判所へ推薦し、家庭裁判所浜松支部管内初の市民後見人が7月に誕生した。

## 9 介護保険事業

### (1) 居宅介護支援事業

居宅支援事業（ケアマネ）の実績は下記のとおりであった。

- ・ 要介護者、要支援者、事業対象者のケアプランを作成。
- ・ 令和4年度新規受け入れ件数 210件
- ・ タクシー券、おむつ券の訪問調査を磐田市より受託。
- ・ 要介護認定調査を複数の他市より受託。

（単位：人・件・千円）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
職員数		8	9	8	9	9
作成件数	介護プラン	2,730	2,953	2,905	2,955	3,331
	予防プラン	714	802	815	1,060	1,337
事業活動収入		50,201	50,791	50,293	58,877	61,715
事業活動支出		44,560	49,193	48,825	52,145	51,821
事業活動収支差額		5,641	1,598	1,468	6,732	9,894

## 10 受託事業

### (1) 日常生活自立支援事業

県社協の委託を受け、日常生活自立支援事業を実施した。(単位：件、人、千円)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
相談件数*	2,181	1,357	1,090	1,161	1,445
利用者数	50	46	36	30	32
新規契約者数	11	6	1	1	6
生活支援員	30	34	33	26	24
上記の内活動者	25	20	24	23	17
受託金額	3,570	2,954	3,281	3,022	2,170

\*相談件数には、利用者への訪問・電話対応を含む。

・日常生活自立支援事業の生活支援員連絡会を開催した。

10月31日(月)講話「精神障害のある方の生活支援」(講師：磐田市障害者相談支援センター相談員 加藤悠祐氏)、意見交換他(参加：15名)

### (2) 生活福祉資金相談事業

県社協の委託を受け、生活福祉資金相談事業を実施した。

#### ① 生活福祉資金(既存事業) (単位：件・千円)

区 分		元年度		2年度		3年度		4年度	
相談件数		102		44		57		43	
資金別		申請 件数	貸付 金額	申請 件数	貸付 金額	申請 件数	貸付 金額	申請 件数	貸付 金額
総合 支援 資金	生活支援費	0	0	2	540	2	300	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉 資金	福祉費	0	0	2	580	3	1,550	3	2,750
	緊急小口資金	2	150	11	761	9	897	7	200
教育支援資金		2	1,474	3	2,103	7	2,294	2	1,820
不動産担保		0	0	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		4	1,624	18	3,984	21	5,041	12	4,770

\*申請しても県社協の審査で不承認となり、貸付決定に至らない場合もあります。



② 緊急小口資金特例貸付（令和2年3月25日～令和4年9月30日終了）

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、失業や減収になった世帯からの申請
- ・1回につき10万円または20万円を貸付(上限20万) (単位：件)

年度	元年度・2年度			3年度			4年度		
	10万円	20万円	合計	10万円	20万円	合計	10万円	20万円	合計
申請	61 (38)	863 (716)	924 (754)	13 (3)	397 (220)	410 (223)	10 (3)	134 (72)	144 (75)
結果	貸付決定 847、否決 53			貸付決定 374、否決 46			貸付決定 97、否決 58		

( )内は外国籍 延べ外国籍申請率 71.2%、延べ決定率 89.2%

③ 総合支援資金特例貸付（令和2年3月25日～令和4年9月30日終了）

- ・緊急小口資金特例貸付を受けてなお生活に困窮する世帯からの申請
- ・生活困窮者自立支援制度による自立相談支援機関の相談を経て申請
- ・単身世帯 15万円以内/月、複数世帯 20万円以内/月で、3か月を上限に貸付 (単位：件)

区分	2年度			3年度			4年度		
	日本籍	外国籍	合計	日本籍	外国籍	合計	日本籍	外国籍	合計
申請	102	332	434	115	199	314	37	45	82
結果	貸付決定 394、否決 24			貸付決定 288、否決 28			貸付決定 55、否決 41		

延べ外国籍申請率 69.4%、延べ決定率 88.8%

④ 総合支援資金特例延長貸付（令和2年9月1日～令和3年6月終了）

- ・総合支援資金特例貸付の3ヶ月目の貸付が終了し、なお生活に困窮する世帯
- ・生活困窮者自立支援制度による自立相談支援機関の相談を経て申請
- ・単身世帯 15万円以内/月、複数世帯 20万円以内/月で、3か月を上限に貸付

区分	2年度			3年度		
	日本籍	外国籍	合計	日本籍	外国籍	合計
申請	26	50	76	20	38	58
結果	貸付決定 49、否決 7			貸付決定 71、否決 7		

(単位：件)

延べ外国籍申請率 65.7%

延べ決定率 89.6%

⑤ 総合支援資金特例再貸付（令和3年2月19日～令和3年12月終了）

- ・総合支援資金特例貸付の延長までの貸付が終了し、なお生活に困窮する世帯
- ・生活困窮者自立支援制度による自立相談支援機関の相談を経て申請
- ・単身世帯 15万円以内/月、複数世帯 20万円以内/月で、3か月を上限に貸付

区分	2年度			3年度		
	日本籍	外国籍	合計	日本籍	外国籍	合計
申請	4	5	9	55	95	150
結果	貸付決定 2、否決 0			貸付決定 137、否決 20		

(単位：件)

延べ外国籍申請率 62.9%

延べ決定率 87.4%

### (3) 地域包括支援センター運営事業

#### ① 市の委託を受け福田地域包括支援センターの運営を行った。

高齢者の総合相談窓口として、認知症に関する事業、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、各種啓発事業や情報提供等を実施した。

- ・ 広報誌の発行（年 4 回） ・ 個別地域ケア会議（年 3 回） ・ 小地域会議（年 1 回）
- ・ 認知症フォーラム（年 1 回） ・ 認知症カフェ（年 6 回）
- ・ ふくでオレンジメイト連絡会（年 1 回） ・ 在宅医療・介護連携推進事業（年 2 回）
- ・ 地区の介護支援専門員の会（福田ケアマネしらす会（年 3 回）

福田地域包括支援センター運営事業（市受託）の状況

（単位：件、千円）

区 分		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	
相談件数（件）		2,393	2,838	2,626	2,915	
予防プラン作成件数	直 営	184	355	464	528	
	委 託	1,685	1,566	1,447	1,581	
	計	1,869	1,921	1,911	2,109	
事業活動 収支状況	収入	受託金	16,740	16,740	16,740	20,044
		介護料	1,319	2,063	2,551	2,927
		その他	2	164	24	2
		収入計 ①	18,061	18,967	19,315	22,973
	支出	人件費	19,202	19,550	20,323	20,179
		その他経費	1,801	1,728	1,579	1,576
		支出計 ②	21,003	21,278	21,902	21,755
収支差額 ①－②		△2,942	△2,311	△2,587	1,218	

(4) 成年後見支援センター運営事業（市受託事業・8月より運営）

① 広報業務

- ・チラシ等発行 …成年後見制度啓発用、センター案内用のチラシ等を各2,000部発行
- ・広報紙等掲載 …広報いわた、社協だより、ホームページへの記事掲載
- ・研修会の開催 …司法書士・包括等の合同研修、ケアマネ研修、市職員研修等
- ・成年後見制度説明会・相談会

…市内22交流センターにて、各地域包括支援センター、障害者相談支援センターと協力して開催。延べ188人参加（内22件相談受付）

② 相談業務

- ・一般相談（市民、関係機関対象） …新規受付105件（相談62件、問合せ43件）
- ・専門職相談（関係機関対象） …弁護士、司法書士、社会福祉士に依頼、年間7回

③ 成年後見制度利用促進業務

- ・市民後見人の誕生（1名） …社協法人後見からのリレーによる単独受任、磐田市第1号
- ・後見人等候補者の受任調整 …年2回（4月、1月）、家庭裁判所への申立前に開催
- ・後見等開始申立の支援 …4名の相談を受け、申立書類作成等を支援。

④ 後見人支援業務

- ・後見人等支援ネットワークづくり …年2回、専門職や関係機関のネットワーク会議開催
- ・親族後見人の活動支援 …親族で後見人等を担う方3名より相談を受け、活動を支援
- ・市民後見人の活動支援 …市民後見人となった方の活動を支援（就任後の手続き支援等）
- ・市民後見人候補者研修 …1月30日に開催し9名参加。家庭裁判所と県社協に講師協力

(5) i プラザ会議室貸出事業

市の委託を受け、i プラザ会議室の貸出しを行った。

（単位：件、人）

会議室	元年度		2年度		3年度		4年度	
	件数	利用者	件数	利用者	件数	利用者	件数	利用者
ふれあい 交流室	1,992	31,554	1,617	25,133	2,074	18,613	2,361	22,179
研修室	672	8,544	236	1,361	637	6,896	681	6,634
計	2,664	40,098	1,853	26,494	2,711	25,509	3,042	28,813

## 1.1 団体事務受託事業

### (1) シニアクラブ磐田市（磐田市老人クラブ連合会）事務

シニアクラブ磐田市の事務を下記のとおり行った。

(単位：回)

会議、行事等	回数	内 容
総 会	1	事業報告・決算・事業計画・予算等
理事会	2	〃
正副会長会	13	連合会運営上の重要事項を協議
輪投げ大会	1	26 チーム、151 人参加
グラウンドゴルフ大会	1	150 人参加
功労者表彰式	1	27 個人・1 クラブ表彰
趣味クラブ部長研修会	1	約 140 人参加
ペタンク大会	1	24 チーム、72 人参加
ねんりん発行	1	年 2 回発行
活動推進相談員会	4	会員増強の取り組み、加入促進に関する情報交換
税理士による外部監査指導	12	会計指導、運営の効率化、不正防止に向けた指導

#### 《シニアクラブ磐田市の活動の様子》



輪投げ大会



ペタンク大会

(2) 磐田市ボランティア連絡協議会事務

・磐田市ボランティア連絡協議会の事務を行った。

(単位：回)

会議、行事名	回数	内 容
定期総会	1	事業報告、決算、事業計画、予算等 (5/29)
団体長会	1	グループ活動について、理事選出について
理事会	5	団体助成金の審査、新規加入団体の審査 次年度役員の選出について
役員会	12	ボラ連運営上の重要事項を協議
講演会	1	健康的な睡眠について (11/19)
交流会	1	グループに別れ活動について語り合い (3/11)
ボランティアだより発行	2	全戸配布 (11/1)、回覧 (2/15)
静岡県ボランティア研究集会	1	裾野市生涯学習センター (2/19) 16人参加
税理士による外部監査指導	12	会計指導、運営の効率化、不正防止に向けた指導



講演会



交流会

## Ⅱ 事業報告の附属明細書

- ・事業報告の内容を補足する重要な事項として、以下を通知する。

### 社会福祉充実計画の変更

令和3年度に策定した充実計画について、変更が生じたため、所轄庁に変更申請を行い承認された。

- ・令和3年度末充実残高 108,190 千円